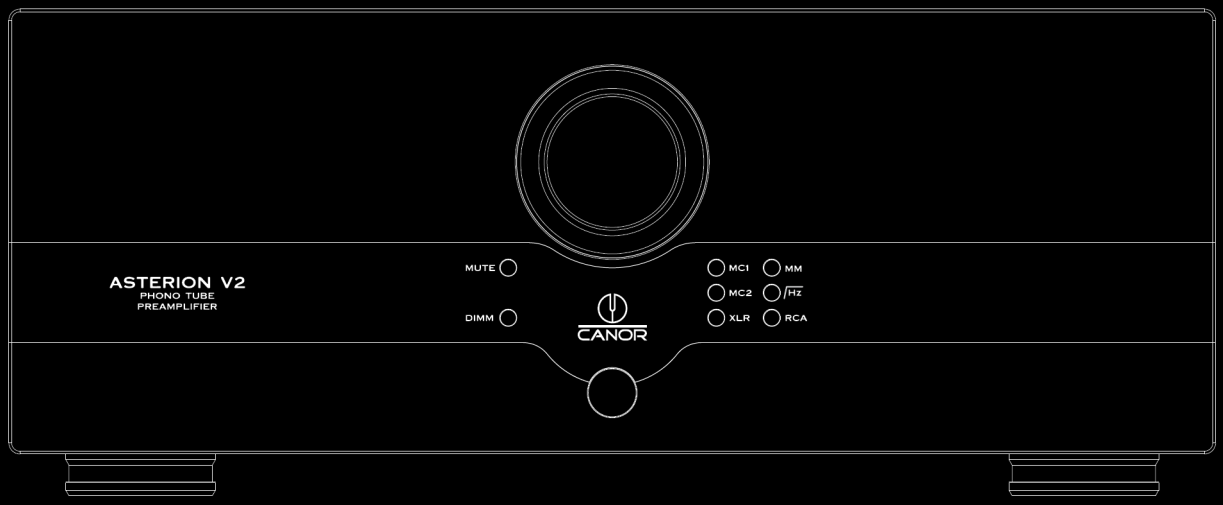
Asterion V2
USER MANUAL



取扱説明書 - ver. 2.01

CANOR　ASTERION V2

phono tube preamplifier user manual
真空管フォノプリアンプ ASTERION V2 取扱説明書



Dear music lover,（はじめに）

　このたびは、CANOR ASTERION V2 Phono Tube Preamplifier をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
　本取扱説明書には、設置や操作に関する重要な情報が含まれています。本機の特性を最大限に発揮、維持するために、本説明書をお読みの上、内容をご理解いただき末永くご愛用いただきますようお願い申し上げます。

Safety instructions（重要な安全上の注意事項）

本機を使用する前に、必ず以下の注意事項をご確認ください。

1. 取扱説明書の確認
   - 本機を使用する前に、必ずすべての安全上の注意事項及び取り扱い説明を確認してください。

2. 取扱説明書の保管
   - 本取扱説明書は、いつでも確認できるよう保管してください。

3. 取扱説明書に従う
   - 本取扱説明書の安全上の注意事項及び取り扱い説明に、必ず従ってください。
     設置、使用及び機器との接続に疑問がある場合は、お買い上げいただいた販売店等にご相談ください。

4. 設置場所に注意
   - 以下の場所には設置しないでください。火災や感電の恐れがあります。
     ・火気、可燃物の近く　　・子どもの手の触れる場所
     ・ベッド、ソファ、ラグ、カーペット等の柔らかい素材や布張りの家具の上
     ・本棚、物置、キャビネット等の閉じた空間の中
     ・キッチン、バスルーム、洗面所、プールサイド等、液体物の近く(水等の液体を近づけないでください)
     ・ストーブ、ヒーター、暖炉、その他発熱する機器（アンプを含む）等、暖房器具の近く
     ・直接日光があたる場所、風通しの悪い場所、埃の多い場所、極端に暑い場所、
     寒い場所、湿度の高い場所

5. 接続ケーブルやアクセサリーについて
   - 以下の点に注意して、適切な機器とのみ接続してください。
     ・メーカーが推奨していないケーブルやアクセサリーを使用しないでください
     ・ラックやスタンドを使用する場合は、オーディオ機器対応の製品を使用してください
     また機器をのせた状態でラックやスタンドを移動させる場合は、転倒しないようご注意ください

6. 不安定な場所を避ける
   - 本機を不安定なラック、ボード、インシュレーターの上に設置しないでください。万一落下すると本機が損傷するだけでなく、近くにいる人(子ども等)が怪我をする恐れがあります。
     設置にはメーカーが推奨する製品を使用するか、販売店で取り扱いのあるオーディオ機器対応の製品を使用してください。また設置の際は、必ず各ラック、ボード、インシュレーターメーカーの指示に従ってください。各メーカーが推奨する付属品のみを使用してください。

7. メーカーの指示に従う
   - 本機の設置はメーカーの指示に従うものとし、メーカーが推奨する付属品のみを使用してください。

8. 換気スペースを確保
   - 換気と本体の安全な動作を助けるため、本機の周囲に十分なスペースを確保してください。
     換気スペースを確保するため、本機をソファや布張りの家具の上に設置しないでください。
     また本機の通気口周りに必要な空気が流れなくなるので、動作中はカバーをかけないでください。

9. 熱対策をする
   - 本機をラジエーター、ストーブ、その他の発熱機器(熱源)の近くに設置しないでください。
     本機の背面、上部、横には、それぞれ最低でも 20cm 以上のスペースを確保してください。

10. 水や液体物に注意
    - 本機をバスルーム、プール、洗面所等、水や液体物の近くに設置しないでください。
      また花瓶や植木鉢は落下して本機を濡らす危険性があるので、近くに設置しないでください。

11. 適切な主電源に繋ぐ
    - 専用に設計された適切な主電源に接続してください。本機は日本の 100V(50/60Hz)専用です。

CANOR

12. 電源ケーブルの取り扱い
- 電源ケーブルの取り扱いには特に注意してください。
  足や物に絡まないよう配線に注意し、電源ケーブルの機械的な損傷を防いでください。
  また本機を長期間使用しない場合は、電源ケーブルのプラグを壁コンセントから抜いてください。

13. 修理権限について
- すべての修理は、正規代理店等、修理権限を有する者により行われる必要があります。
  ユーザー自身による分解、改造等は絶対に行わないでください。

14. 修理が必要な場合
- 以下に該当する場合は、正規代理店による修理が必要です。
  a）電源ケーブルが損傷した場合
  b）本機を水の中に落とした又は水がかかった場合
  c）本機が雨に晒された場合
  d）本機が正常に動作しない場合
  e）本機が落下した又はその他の機械的損傷があった場合

15. 一般的な警告
- 本機は、本取扱説明書に従ってご使用ください。
  本機に物を落としたり、液体物を噴霧したりしないようご注意ください。故障の原因になります。

上記注意事項に従わない場合、メーカー及び正規代理店は一切の責任を負いかねます。
また感電の恐れがあるので、絶対に本機を雨や湿気に晒さないでください。

Delivery content（同梱）

本機には、以下のものが付属しています。箱から商品を取り出して中身を確認してください。
欠品がありましたら、直ちにお買い上げいただいた販売店に連絡してください。

1. ASTERION V2 本体
2. 電源ケーブル
3. 2P/3P変換アダプター
4. 取扱説明書
5. 布製手袋

Caution!（廃棄に関する注意事項）

本機を廃棄する場合は、所属する地方公共団体の廃棄ルールに従ってください。

CANOR

Overview（概要）

本機は９本もの真空管（１本のアノード整流管を含む）と、ルンダール社の高品質MC昇圧トランスを搭載した、MM/MCフォノカートリッジ対応の真空管フォノプリアンプです。
全てにおいて最高のオーディオ品質を念頭にデザインされており、この究極目標を達成するべく、以下のとおり、電気的・機械的に構造全般が調整されています。

- グローバル・フィードバックを排除した回路設計
- プリント基板にはプレミアムCMT™テクノロジーを採用
- 真空管の徹底した選別と使用真空管のマッチング
- 真空含浸加工されたトランスコア
- 特別な防振材を用いたトランス
- 信号経路に採用された最高品質ポリプロピレン・コンデンサー
- あらゆるフォノカートリッジに対応できる可変性の高いゲイン、負荷抵抗、負荷容量設定
- 左右対称XLR出力
- 左右対称XLR入力（MCカートリッジ用）

また、ターンテーブルに２つのトーンアームが設置されていて、一方がMMフォノカートリッジを、もう一方がMCフォノカートリッジを装着している場合、本機は相互に影響を与えることなく、同時に接続することが可能です。
MCカートリッジを２種類接続し、フロントパネルでRCA入力とXLR入力を切り替えることも可能ですが、最高の音質でMCカートリッジを楽しみたい場合は、片方の入力にのみ接続することをお勧めいたします。

Basics（起動方法）

1. 本機に電源ケーブルを差し込みます。
2. 背面パネルにある主電源スイッチから本機の電源を ON にして、スタンバイモードにします。
   本体がスタンバイモードの場合、フロントパネルの LED インジケーターが赤色に点灯します。
3. フロントパネルの POWER ボタンを押すと、真空管の冷却と予熱を行う電源投入シーケンスが開始されます。これにより真空管の寿命を延ばすことが可能です。

   また、冷却サイクルは本体の電源が OFF になった時（背面パネルの主電源は ON で、フロントパネルの POWER ボタンから電源 OFF にした時)も実行されます。この場合、特に表示はありませんが、冷却のため 45 秒のカウントダウンを開始します。
   なお、このカウントダウン中に電源を ON にすると、冷却は継続され、LED インジケーターは赤色のまま点滅します。
4. 冷却サイクルが完了すると、メイントロイダルトランスが接続され、CANOR のロゴが点灯します。
   その後、ゆっくりと電圧が立ち上がり始めますが、このサイクルは 20〜30 秒ほどかかります。

FRONT PANEL（フロントパネル）

MAIN ROTARY KNOB – 回転ノブ。負荷や抵抗を調節します。

POWER – 電源のON/OFFを行います。

MUTE – 音量をミュート(消音)します。再度押すとデフォルトの音量に戻ります。

DIMM – ディスプレイの明るさを６段階から設定します。0：消灯　5：最大輝度
※ 電源をONにした直後は、ディスプレイの明るさはレベル3に設定されています。
DIMMボタンを繰り返し押すか長押しすると、ディスプレイの明るさは2→1→0(消灯)と暗くなっていき、その後は最大輝度のレベル5まで、順に明るくなっていきます。
引き続きDIMMボタンを押すと、明るさは再度レベル0(消灯)まで下がり、以降、この増減を繰り返します。
※ ディスプレイ消灯中にファンクションキーで本体を操作した場合、ディスプレイはレベル2で点灯し、数秒後、自動的に消灯します。

MC1 – MC カートリッジ用。
ゲイン: 70dB / 使用可能な MC1 抵抗: 10R, 20R, 40R, 80R, 150R, 300R, 600R, 1200R

MC2 – MC カートリッジ用。
ゲイン: 76dB / 使用可能な MC2 抵抗: 2R, 5R, 10R, 20R, 40R, 80R, 150R, 300R

MM – MM カートリッジ用。
ゲイン: 46dB / 使用可能な MM 負荷: 50pF, 150pF, 270pF, 370pF, 520pF, 620pF, 740pF, 840pF

XLR – MC カートリッジ専用。XLR 入力に切り替えます。

RCA – MC カートリッジ専用。RCA 入力に切り替えます。

(√Hz) SUBSONIC - サブソニックフィルターの ON/OFF を行います。

BACK PANEL（バックパネル）

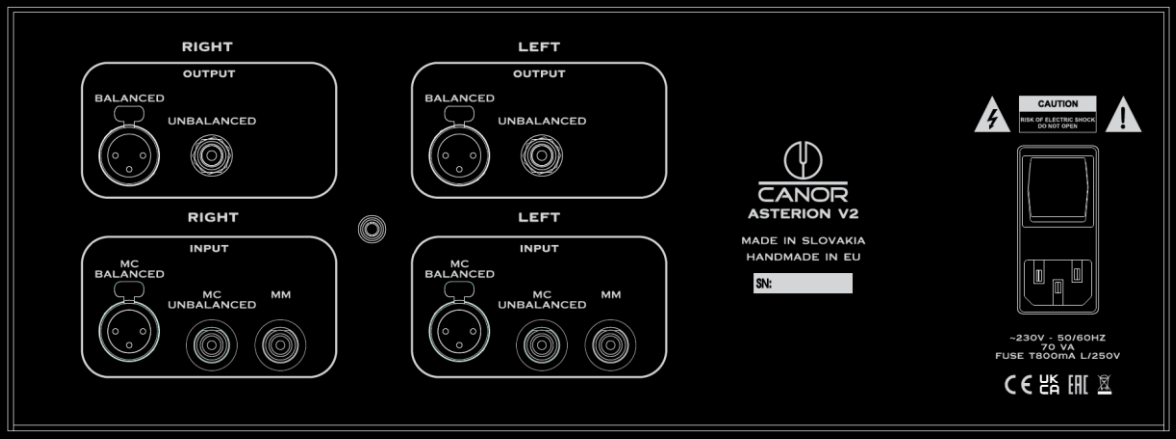
LEFT / RIGHT OUTPUTS　–　出力端子。XLR 1ペア，　RCA 1ペア

LEFT / RIGHT INPUTS (MC)　–　MCカートリッジ用入力端子。XLR 1ペア，　RCA 1ペア

LEFT / RIGHT INPUTS (MM)　–　MMカートリッジ用入力端子。RCA 1ペア

GROUNDING SCREW　–　ターンテーブル用アースポイント(接地点)

POWER　–　主電源ソケット/スイッチ，ヒューズ



CANOR

Specifications:

MM:	**50, 150, 270, 370, 520, 620, 740, 840 pF / ゲイン: 46dB**
MC1:	**10, 20, 40, 80, 150, 300, 600, 1200 Ohm / ゲイン: 70dB**
MC2:	**2, 5, 10, 20, 40, 80, 150, 300 Ohm / ゲイン: 76dB**
出力インピーダンス:	**100 Ohm**
入力:	**RCA – MM / RCA - MC / XLR - MC**
出力:	**RCA / XLR**
THD (Total Harmonic Distortion):	**MM / MC < 0.1% / 1V RMS**
サブソニックフィルター:	**18dB / Octave**
RIAA 精度:	**0.3dB / 20Hz – 20kHz**
S/N 比 (MM):	**72dBV (87dBV – IEC-A)**
S/N 比 (MC):	**68dBV (82dBV – IEC-A)**
真空管コンプリメント:	**8x 6922, 1x 6CA4**
電源:	**230V / 50Hz / 70VA**
サイズ (W x H x D):	**435 x 170 x 485 mm**
重量:	**18 kg**

Guarantee conditions: (保証)

本機の保証は、日本輸入総代理店【株式会社タクトシュトック】が行います。本取扱説明書とその手順についてご質問がある場合及び修理が必要な場合は、販売店または株式会社タクトシュトックにお問い合わせください。

※ 詳しくはHP (https://www.taktstock.co.jp/) をご確認ください。
※ デザイン・性能等は事前の予告なしに変更される場合がございます。
※ 本製品の輸送に必要となる購入時の箱・緩衝材は必ず保管しておいてください。

TAKTSTOCK
Walk with warm Heart

株式会社タクトシュトック
〒206-0013 東京都多摩市桜ヶ丘 2 丁目 33-10
HP：https://www.taktstock.co.jp/
TEL：042-316-9517 FAX：042-316-9518
E-mail：info@taktstock.co.jp

2024.9.1 (Ver. 2.01)

CANOR



www.canor-audio.com